

平成 29 年度
東京都市町村社会教育委員連絡協議会

第 1 回理事会

資 料 (抜粋)

平成 29 年 7 月 25 日 (火)

立川市

東京都市町村社会教育委員連絡協議会役員輪番表

年度	会長	副会長		会計	会計監査	
22	武蔵村山市	多摩市	稲城市	武蔵村山市	八王子市	立川市
23	多摩市	稲城市	羽村市	多摩市	武蔵野市	三鷹市
24	稲城市	羽村市	あきる野市	稲城市	青梅市	府中市
25	羽村市	あきる野市	西東京市	羽村市	昭島市	調布市
26	あきる野市	西東京市	瑞穂町	あきる野市	町田市	小金井市
27	西東京市	八王子市	奥多摩町	西東京市	小平市	日野市
28	八王子市	立川市	日の出町	八王子市	東村山市	国分寺市
29	立川市	武蔵野市	三鷹市	立川市	国立市	福生市
30	武蔵野市	三鷹市	青梅市	武蔵野市	狛江市	東大和市
31	三鷹市	青梅市	府中市	三鷹市	清瀬市	東久留米市
32	青梅市	府中市	昭島市	青梅市	武蔵村山市	多摩市
33	府中市	昭島市	調布市	府中市	稲城市	羽村市
34	昭島市	調布市	町田市	昭島市	あきる野市	西東京市
35	調布市	町田市	小金井市	調布市	瑞穂町	日の出町
36	町田市	小金井市	小平市	町田市	奥多摩町	八王子市

※ 会計監査については、会長市が会計監査とならないように、輪番が変更となっています。

〈 輪番について 〉

ア 市町制施行順とする。

イ 平成6年度から副会長を2年間務めた市が会長市となる。

ウ 町が輪番の時は、副会長を1年務める。この場合副会長は市と町で務め、市は翌年会長市になる。

都市社連協ブロック編成、役員及びブロック幹事一覧

	市町名	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36
第一ブロック	青梅市	○				副会長	副会長	会長	○			
	福生市		○		監査					○		
	羽村市				○				監査			○
	あきる野市	会長		○						監査	○	
	瑞穂町	副会長				○					監査	
	奥多摩町		副会長					○				監査
	日の出町			副会長			○				監査	
第二ブロック	立川市			○副会長	会長					○		
	昭島市				○			副会長	副会長	会長	○	
	国分寺市			監査			○					
	国立市				監査	○						○
	東大和市	○				監査		○				
	武蔵村山市		○					監査	○			
第三ブロック	八王子市		副会長	会長		○					○	監査
	町田市	監査	○					○		副会長	副会長	会長
	日野市		監査		○					○		
	稲城市			○					○監査			
	多摩市	○					○	監査				○
第四ブロック	小平市		監査		○					○		副会長
	東村山市		○	監査					○			
	西東京市	副会長	会長	○				○		監査		
	清瀬市	○					○監査					○
	東久留米市					○	監査				○	
第五ブロック	武蔵野市			○	副会長	会長				○		
	三鷹市				○副会長	副会長	会長				○	
	府中市					○	副会長	副会長	会長			○
	調布市						○		副会長	副会長	会長	
	小金井市	○監査						○			副会長	副会長
	狛江市		○			監査			○			

※会長担当市は会計も併せて担当します。

※「○」はブロック幹事市です。

平成 29 年度都市社連協役員会等事業日程表

※開催時間や会場は変更となる場合があります。

役員会 (会長・副会長・会計)		拡大役員会 (役員+ブロック幹事)		理事会		ブロック研修会		総会・交流大会等	
第1回	5月23日(火) 立川市女性総合センター(アイム) 第2学習室 午後2時から					第1ブロック 羽村市 第2ブロック 昭島市 第3ブロック 日野市 第4ブロック 小平市 第5ブロック 三鷹市	定期総会	4月22日(土) 東京工科大学八王子キャン パスメディアホール 午後1時30分から	
第2回	7月25日(火) 立川市役所 101会議室 午後1時30分から		第1回	7月25日(火) 立川市役所 101会議室 午後3時から					
第3回	10月17日(火) 立川市女性総合センター(アイム) 第2学習室 午後2時から								
第4回	1月23日(火) 立川市女性総合センター(アイム) 第2学習室 午後1時30分から						交流大会	12月2日(土) 立川市たましんRISUR Uホール 小ホール 午後1時から(予定)	
第5回	2月13日(火) 立川市役所 101会議室(予定) 午後1時30分から		第2回	2月13日(火) 立川市役所101 会議室(予定) 午後3時から			定期総会	平成30年4月21日(土) 立川市女性総合センター ホール(予定) 午後(予定)	

(参考)

第59回全国社会教育研究大会(北海道大会)

平成29年 9月11日(月)~13日(木) 北海道札幌市

第48回関東甲信越静社会教育研究大会(静岡大会)

平成29年11月16日(木)~17日(金) 静岡県沼津市

平成 29 年度
東京都市町村社会教育委員連絡協議会ブロック研修会実施計画

統一テーマ 「子どももおとなも主体的に学び参加するまちづくりをめざして」

ブ ロ ッ ク	幹 事	開催日時	場 所	研 修 テ ー マ 内 容	派遣役員
1	羽村市	10月21日(土) 午後2時00分 ～ 午後4時00分	羽村市役所 東庁舎4階 大会議室A	<p><研修テーマ> 地域や学校が連携した、 子どももおとなも参加 するイベントづくり</p> <p><内容> (予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事例発表 「子どもフェスティバル」 ・情報交換会 事例発表をもとにグル ープ形式での情報交換 を行い、各グループでま とめた内容を発表する。 	武蔵野市
2	昭島市	10月21日(土) 午後2時00分 ～ 午後4時30分	昭島市民ホール (昭島市役所1階)	<p>まず、SDGs(持続可能な 開発目標)について学び、 次に、自分たちは、身近な 地域課題にどのように関 わっているかをテーマに、 ワークショップを通して 分析し、「地域がつなが る」「豊かな生活」とはど ういうことか、そのために 自分たちは何ができるの かについて確かめ合う。</p>	立川市

3	日野市	11月18日(土) 午後1時30分 ～ 午後4時10分	日野市市民の森 ふれあいホール 及び 仲田の森蚕糸公園 内 桑ハウス	<p>○研修会テーマ 「未知の分野を学ぶと ともに、地域の過去を知 ることにより、広く社会 教育の推進に資する」</p> <p>○目的 地球環境の保全から地 球環境を考える</p> <p>第1部 講演 星空宇宙の旅(仮)</p> <p>第2部 日野の文化財について 仲田の森蚕糸公園内 桑ハウスの見学</p>	三鷹市
4	小平市	11月25日(土) 午後2時00分 ～ 午後4時00分	小平市仲町公民 館・図書館 (なかまちテラス) B1ホール	統一テーマに沿った内容 の事例発表を検討中	立川市
5	三鷹市	10月28日(土) 午後2時00分 ～ 午後4時30分	三鷹中央防災公園 元気創造プラザ4 階 生涯学習センター ホール	<p>◆第1部 14:00～15:30 三鷹市生涯学習審議会・三 鷹市社会教育委員会議 田中雅文会長による講演 「市町村における生涯学 習について～生涯学習の 最近の変化」(仮題)</p> <p>◆第2部 15:30～16:30 三鷹中央防災公園・元気創 造プラザ 施設説明会及 び見学会</p> <p>※研修会終了後、懇親会を 開催予定</p>	武蔵野市

平成29年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会
 交流大会・社会教育委員研修会 実施要項 (案)

日 時：平成29年12月 2日 (土) 13:00～(受付12:30から)
 場 所：たましんRISURUホール (立川市市民会館) (立川市錦町3-3-20)
 主 催：東京都市町村社会教育委員連絡協議会

13:00	<p>式 典</p> <p>開 会 都市社連協副会長 (市)</p> <p>あいさつ 都市社連協会長 朝岡 幸彦 (立川市)</p> <p>来賓祝辞 立川市教育委員会教育長 小町 邦彦 氏 東京都教育庁地域教育支援部生涯学習課 (予定) (一社) 全国社会教育委員連合 (予定)</p>
13:20	<p>各ブロック研修会実施報告 60分</p> <p>各市報告 (各10分) 50分</p> <p>第1ブロック幹事 羽村市 第2ブロック幹事 昭島市 第3ブロック幹事 日野市 第4ブロック幹事 小平市 第5ブロック幹事 三鷹市</p> <p>※今年度の統一テーマを受けて実施された各ブロック研修会内容報告。 全体で議論したい課題や問題意識などがあれば合わせて報告してもらおう。</p> <p>質疑応答 10分</p>
14:20	<p>～ 休憩 10分 ～</p>

14 : 30	<p>ご講演 120分程度 (質疑応答を含む)</p> <p>○講師： 稲田 和浩 氏 (脚本家、演出家、評論家ほか、幅広い分野でご活躍)</p> <p>質疑応答 「江戸の生涯学習」</p>
16 : 30	<p>閉 会 都市社連協副会長 (市)</p>

懇親会

16 : 40	<p>懇親会 会場：調整中</p> <p>あいさつ 都市社連協会長 朝岡 幸彦 (立川市) 乾 杯 ブロック幹事の代表 (未定)</p>
18 : 00	<p>閉 会 都市社連協副会長 (市)</p>

会大調研会大究研育慈会社精勉計甲東関 回84第

要 要 要 要

第48回
関東甲信越静社会教育研究大会

静岡大会 in 沼津



●2017年 11月16日(木)~17日(金)

第48回 関東甲信越静社会教育研究大会静岡大会

開催要項

1 大会テーマ

社会教育で広げよう 人の和 地域の輪
～未来へつながる地域をめざして～

2 趣旨

今日、社会の急激な変化を背景に核家族化や少子高齢化が進み、人々の生活スタイルや価値観の多様化が顕著になっています。近年は更に日本全体が人口減少社会に転じ、地域社会の維持・活性化が難しくなっている現状があります。

また、家庭や地域の教育力の低下、コミュニケーションの不足などによる人間関係の希薄化は、人々の孤立化・孤独化につながりやすく、地域社会の担い手の減少もあいまって、コミュニティの崩壊が危惧されています。このような状況のなか、地域と住民がつながることにより、地域の教育力を高め、地域での一体感を強めていくことが必要と考えます。

社会教育委員として、人と人がつながり、地域での支え合いについてももう一度考え、明るい地域社会を育てていく社会教育を推進していくことが大事だと思います。

本大会は、今までの活動を振り返り、今後未来につながる地域社会をめざすことを考え、新たな第一歩を踏み出す機会になればと考えています。

3 参加者

関東甲信越静各都県、政令指定都市、市区町村社会教育委員、教育委員、生涯学習審議会委員等、教育委員会事務局職員、生涯学習社会教育関係者、本大会への一般参加希望者

4 参加費 一人 3,500円

5 期日 平成29年11月16日(木)～17日(金)

6 会場 全体会・分科会 プラサ ヴェルデ

住所 静岡県沼津市大手町一丁目1番4号

電話 055-920-4100

7 主催

一般社団法人全国社会教育委員連合 関東甲信越静社会教育委員連絡協議会 第48回関東甲信越静社会教育研究大会静岡大会実行委員会 静岡県教育委員会 静岡市教育委員会 浜松市 沼津市教育委員会 静岡県社会教育委員連絡協議会 静岡県東部地区社会教育委員連絡会 静岡県東部社会教育振興協議会 静岡市社会教育委員会議 浜松市社会教育委員会 沼津市社会教育委員会



ふじっぴー

8 後援

静岡市 浜松市教育委員会 沼津市 静岡県公民館連絡協議会 静岡県地域女性団体連絡協議会 静岡県青年団連絡協議会 静岡県公立高等学校PTA連合会 静岡県PTA連絡協議会 公益財団法人静岡県体育協会 静岡新聞社・静岡放送 静岡朝日テレビ テレビ静岡 静岡第一テレビ

9 大会日程

第1日目		11:00-	12:15-	13:00-		13:45-		15:30-	16:40-		17:10-	18:00-	-20:00
11月16日(木) [全体会]		受付開始	歓迎セレモニー	開会行事	休憩	記念講演	休憩	シンポジウム	閉会行事		分科会打合せ 【関係者】	情報交換会	終了

第2日目	09:10-	09:30-	-11:45	11:45-	
11月17日(金) [分科会]	分科会受付	分科会開始	終了	分科会毎閉会	

10 記念講演

講師：久能山東照宮 宮司 落合偉洲氏

演題：「徳川家康公と久能山東照宮」(仮題)

11 シンポジウム

テーマ：未来へつながる地域をめざして

コーディネーター：阿部耕也氏（静岡大学教授）

シンポジスト：NPO法人まちなびや・ジオガシ旅行団・子育て応援サークルいちご

12 分科会

	テーマ
第1分科会	学校・家庭・地域連携のあり方 ～心豊かな青少年を育むために～
第2分科会	家庭教育支援のあり方 ～安心して家庭教育を行える環境づくりのために～
第3分科会	社会教育委員のあり方 ～地域に根ざした社会教育委員となるために～
第4分科会	地域社会のあり方 ～社会教育の立場から地域の課題を解決するために～
第5分科会	社会教育施設のあり方 ～誰もが学習でき、安心して過ごせる居場所づくりのために～

第48回関東甲信越静岡社会教育研究大会静岡大会実行委員会事務局

静岡県社会教育委員連絡協議会事務局内 〒420-0853 静岡市葵区追手町9-18 静岡中央ビル6階

TEL&FAX 054-252-0620

e-mail shizuokakenkoren@po3.across.or.jp

第48回関東甲信越静社会教育研究大会分科会

受付 平成29年11月17日(金) 午前9時10分から 各会議室前

開会 平成29年11月17日(金) 午前9時30分から 各会議室

※ 開催会議室等は、参加申し込み終了後ご連絡します。

第1分科会 (学校・家庭・地域連携のあり方)

テーマ 小平市における地域連携の取り組み

～青少年対策地区委員会の活動～

発表者 井戸雅子氏・生尾光氏(小平市社会教育委員)

司会 静岡県三島市生涯学習課 指導主事 佐藤倫彦氏

助言者 常葉大学教育学部生涯学習学科 教授 白木賢信氏

第2分科会 (家庭教育支援のあり方)

テーマ 地域で支える家庭教育

発表者 古田政子氏(相模原市社会教育委員)

司会 静岡県社会教育課 教育主幹 鈴木昭則氏

助言者 静岡産業大学情報学部 准教授 松永由弥子氏

第3分科会 (社会教育委員のあり方)

テーマ 社会教育委員のあり方

発表者 儘田茂樹氏(茨城県社会教育委員連絡協議会会長)

司会 静岡県長泉町生涯学習課 主幹 大岡浩子氏

助言者 静岡大学イノベーション社会連携推進機構 教授 阿部耕也氏

第4分科会 (地域社会のあり方)

テーマ 学校と地域の協働

～社会につながる学びとカリキュラムマネジメント～

発表者 遠藤健氏(富士市立高等学校教諭)

司会 静岡県浜松市創造都市・文化振興課 指導主事 山内剛治氏

助言者 浜松学院大学 名誉教授 籠幾緒氏

第5分科会 (社会教育施設のあり方)

テーマ 答申による地区公民館運営改善のきっかけづくり

～幅広い年齢層の利用への取り組みについて～

発表者 小笠原浩氏(山梨市社会教育委員の会代表)

司会 静岡県富士宮市社会教育課 指導主事 芦澤純氏

助言者 常葉大学教育学部生涯学習科 教授 猿田真嗣氏

終了 11時45分

主催者あいさつ 各分科会毎解散

全国の社会教育委員及びその関係者のみなさまへ

ご協力をお願い

日頃、当一般社団法人全国社会教育委員連合（以下では「社教連」と表記します。）へのご理解とご支援に心から感謝を申し上げますとともに、みなさま方が、地域のオピニオンリーダーとして、社会教育活動の推進やコミュニティの振興のために、そして自主的・主体的なボランティア活動にご尽力されておりますことに深く感謝と敬意を表します。

昨年5月17日（火）に開催されました「総会」での議決を経て、社教連の組織の存続及び社会教育委員活動の活性化と社会教育振興を目的に、任意の寄附を募って参りましたが、平成29年度においても継続して実施したく思います。

つきましては、別紙の「趣意書」にご理解・ご賛同いただくとともに、下記による寄附に社会教育委員並びに関係各位のご協力・ご支援をお願い申し上げる次第です。

平成29年6月吉日

一般社団法人全国社会教育委員連合 会長 鈴木 眞理
(公印省略)

記

1 寄附金について

寄附金額 1口2,000円(1口以上)

納入方法 専用の振込用紙(別掲:右側の頁)を参照の上ご利用ください。

2 寄附金の使途

寄附金は主に下記の「公益目的事業」に使われます。

- ① 社会教育研究大会(全国大会, 全国7地区で行われる地区大会)
- ② 国内研修(社会教育委員活性化セミナー)
- ③ 助成事業(社会教育団体・グループ及び社会教育ボランティア活動の支援)
- ④ 調査研究事業(社会教育委員の現状と活性化に関する調査の実施)
- ⑤ 広報事業(社教連会報の発行, ニュースレターの発行)
- ⑥ 情報公開事業(ホームページの作成・公開)

ただし、理事会の承認を得て、緊急を要する活動に向けることがあります。

3 寄附へのご協力を呼び掛ける方

全国の社会教育委員, 社会教育委員の理解者・支援者及び社会教育の振興に関心をお寄せいただける方ならどなたでも寄附が可能です。

寄附金のお振り込み方法について

☆ お振り込みの方法

- ・ 下記の専用の「払込取扱票」でお振り込みください。(振込手数料はかかりません。)
- ・ 「払込取扱票」にはご住所、ご芳名をご記入ください。
(なお、いただきました個人情報適切に管理し、ご寄附に関する業務のみに使用させていただきます。)
- ・ ご寄附いただきました方のご芳名を本会の機関誌「社教情報」に掲載させていただきます。
(機関誌「社教情報」における記載例：社教太郎[〇〇県、△△村])

☆ 寄附金の額

- ・ 一口 2,000円 (一口以上)

☆ 領収書

- ・ ご寄附をいただいた方には、後日領収書を送付いたします。
- ・ 領収書の送付を希望する方は通信欄の「希望します」の□に「✓」をご記入ください。

☆ その他、不明な点などがありましたら下記宛て照会ください。

〒101-0065 東京都千代田区西神田3-1-6 日本弘道会ビル7F
 一般社団法人 全国社会教育委員連合
 ☎ 03(6380)8540 ㊚ 03(6380)8541
 Eメール staff@shakyoren.or.jp

払 込 取 扱 票										通常払込料金 加入者負担								
02	東京	口座記号番号								金額	千	百	十	万	千	百	十	円
		0 0 1 4 0 5 2 9 0 7 4																
各票の※印欄は、ご依頼人において記載してください。	加入者	一般社団法人全国社会教育委員連合															料金	備考
通信欄	※	寄附金の趣旨に賛同し寄附します。 ・ 「社教情報」への氏名掲載について <input type="checkbox"/> 希望します <input type="checkbox"/> 希望しません ・ 領収書の送付について <input type="checkbox"/> 希望します <input type="checkbox"/> 希望しません																
ご依頼人	おとこ(郵便番号)																日附印	様
	おなまえ																日附印	様
裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行) (承認番号東京 49277号) これより下部には何も記入しないでください。																		

振替払込請求書兼受領証																				
口座記号番号	0	0	1	4	0	5	2	9	0	7	4	金額	千	百	十	万	千	百	十	円
		0 0 1 4 0 5 2 9 0 7 4																		
加入者	※	一般社団法人 全国社会教育委員連合																		
ご依頼人	おなまえ																			
料金	備考																			

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。
切り取らないでお出しください。

この受領証は、大切に保管してください。